

山口情報芸術センター [YCAM]

やまぐちアートコミュニケータープログラム2024
架空の学校「アルスコーレ」

2024年6月～12月

山口市中心商店街を舞台に「つくる」に寄り添うプログラムが今年もスタート！

山口情報芸術センター [YCAM] では、山口市中心市街地活性化推進室と協働して進める「アートでつながりまちの活性化事業」の一環として、一昨年、昨年に引き続き、アートや学びに関するイベントの企画制作に携わる人材を育成するプログラム「やまぐちアートコミュニケータープログラム」を実施します。「架空の学校『アルスコーレ』」という名称のもと、本プログラムは、アーティストの梅田哲也等と行う作品制作や街にまつわるリサーチ、山口市中心商店街での展示会の運営、山口駅前でのイベント企画・運営などを通じ、参加者のイベントの企画制作に必要な「観る力」「面白がれる力」の習得を目指していきます。

また、今年度からは公開プログラムとして、クリエイティブな活動に実践的に関わっていく力を養うための特別講座も開講します。

参加者が山口市中心市街地を舞台に架空の学校生活を送る本プログラムを通じて、イベント制作に必要なさまざまなノウハウはもとより、山口市の街や暮らしとアートを結びつける視点なども身につけるきっかけになるでしょう。この機会にぜひご参加ください。



2023年度の参加者が企画したプログラムの様子
撮影：塩見浩介



2022年度の参加者が企画したプログラムの様子
撮影：ヨシガカズマ

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

【お問い合わせ】

山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課 広報担当

〒753-0075 山口県山口市中園町7-7

TEL：083-901-2222 FAX：083-901-2216 メールアドレス：press@ycam.jp ウェブサイト：www.ycam.jp

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。



日常の余暇（スコール）を楽しむための技（アルス）を育む学びの場



2023年度の参加者が企画したプログラムの様子
撮影：山中慎太郎 (Qsyum!)

YCAMは2003年の開館以来、メディア・テクノロジーを用いた新しい表現と鑑賞者をつなぐため、研究開発プロジェクトや作品制作の過程で得たテクニックや知見を応用して、教育プログラムを多数開発／実施してきました。また並行して、これらの取り組みを通じて築き上げたコミュニティとのネットワークを活用して、地域課題の解決や、地域資源の活用につなげる取り組みも模索しており、こうした取り組みを主体的に推進することができる人材の育成にも取り組んでいます。

「アートコミュニケーター」を育成するプログラムは、近年全国で広がりを見せており、美術館や美術大学を中心に、地域住民が参加して、アートを軸にしたさまざまな活動がおこなわれています。YCAMでは、2021年より、公募で集まった高校生からシニアまでの幅広い世代のメンバーと「やまぐちアートコミュニケータープログラム」を開始し、街とアートを繋ぐプロジェクトと、参加者によるユニークな自主企画を多数実施しています。

4年目となる2024年は、プログラム・ディレクターに三宅航太郎と山城大督、コラボレーターにアーティストの梅田哲也、作家のひがしちかを迎え、「街」を架空の学校に見立て、学びと交流の時間と空間を創出します。『アルスコール』と名づけられたこの架空の学校では、世代やバックグラウンドに関わりなく、アートへの関心、自主的な学びへのモチベーションをもとに、仲間と共に学び合いながら学校生活を作っていきます。

■ 過去の人材育成の取り組み

RADLOCAL

「地域×メディア」をテーマに、幅広い発想力で地域課題、地域発信、公共空間といった問題へ取り組む次世代のプランナーやプロデューサーを育成する集中ワークショップ。2014年と2016年に開催。

その後は、RADLOCAL Practiceとして、館内のレストランスペースを活用した、飲食に関する事業を展開した。

スポーツ共創人材育成ワークショップ



撮影：谷康弘

「スポーツ共創」に関わる人材を育成する合宿形式のイベント。注目を集めるスポーツ共創や周辺分野の専門家を講師に迎え、スポーツ共創イベントの設計手法を学ぶとともに、参加者が自身のコミュニティなどでスポーツ共創を実現するためのアプローチを検討していく。

■ アートでつなぐまちの活性化事業

山口市では「第3期山口市中心市街地活性化基本計画」を策定し、『まちを、楽しむ。』を全体のテーマに「居心地が良く歩きたくなるまち」「多様な人々の心が弾むまち」を目指し中心市街地の活性化に向けた取組を進めています。

本事業は、アートが持つ人と人をつなぐツールとしての機能を中心に据え、YCAMで制作された作品の展示や文化的活動の場として中心商店街を活用します。

街で長期間かけて展開する3つの実践コースと表現にまつわる技術の特別講座



2022年度の参加者が企画したプログラムの様子
撮影：ヨシガカズマ

2024年の「架空の学校『アルスコーレ』」では、参加者は3つのコースに分かれ、山口市中心商店街で実施する展覧会やイベントに向けた活動を進めていきます。またそのほか、活動期間中の特別プログラムとして、映像編集やデザインなど表現にまつわる基礎的な技術を習得できる全5回の講座「アルスタディ」（要申込）を開講します。

2024年度に開講する3つの実践コース

①. アーティストと作品を深める：PLAYコース（6～9月）

その場所でしか経験できないパフォーマンスやツアー型作品を世界各地で発表してきた梅田哲也の新作展覧会の開催にあわせ、アーティストと伴走しながらリサーチや制作、展覧会の運営を行う。

②. 山口での生活芸術の実践を探る：LISTENコース（9～12月）

12年間、傘屋として活動したのち、現在は画業を軸に多様な活動を試みている作家のひがしちかとともに、「生活芸術」をキーワードにした街と人にまつわるリサーチや制作、成果発表を行う。

③. 人と出来事が集う場所を作る：HOMEコース（6～12月）

山口駅前の小さな建物「tog（とぐ）」を地域の「場」として交流や出会いの生まれる企画を自ら考え、実施する。

コラボレーター

梅田哲也（うめだ・てつや）

現地にあるモノや日常的な素材と、物理現象としての動力を活用したインスタレーションを制作する一方で、パフォーマンスでは、普段行き慣れない場所へ観客を招待するツアー作品や、劇場の機能にフォーカスした舞台作品、中心点を持たない合唱のプロジェクトなどを発表。

コラボレーター

ひがしちか

1981年長崎県生まれ。2010年独学で傘を作り出し、日傘に直接絵を描き1点物の日傘屋としてCoci la elle(コシラエル)を立ち上げ、2022年夏に閉業。現在は画業を軸に垣根なく幅広く絵を描いている。3児の母。住まいとアトリエは標高1180mの八ヶ岳の山麓にある。

プログラム・ディレクター

三宅航太郎（みやけ・こうたろう）

1982年生まれ。鳥取県在住。アーティストとして活動したのち、2012年合同会社うかぶLLCを設立。カフェを併設した二つの宿を10年間運営。またグラフィックデザインをベースに、コミュニティのデザインやブランディングなど、県内外の文化的なプログラムに関わる。2022年、個人事務所「MAA」として独立。

プログラム・ディレクター

山城大督（やましる・だいすけ）

1983年大阪生まれ。美術家・映像作家。映像の時間概念を空間やプロジェクトへ応用し、その場でしか体験できない《時間》を作品として展開する。2006年よりアーティスト・コレクティブ「Nadegata Instant Party」を結成し、全国各地で作品を発表。京都芸術大学専任講師。アーツプロダクション Twelve Inc. 代表取締役。第23回文化庁メディア芸術祭審査委員会推薦作品受賞。

開催概要

やまぐちアートコミュニケータープログラム2024 架空の学校「アルスコレ」

山口市中心市街地ほか（一部プログラムはオンライン）

2024年6月～12月

参加無料（一部プログラムの実施運営に携わるメンバーには賃金をお支払いします）

定員：30名程度（応募者多数の場合は選考あり）

対象年齢：不問（18歳以下の方は保護者の同意書をご提出いただきます）

応募条件

- ・メール（パソコン、スマートフォンのいずれか）による連絡ができる方
- ・プログラムに可能な限り現地で参加できる方（居住地は問いません）

備考

- ・子育て中の方もお子様と一緒にご参加いただけます。
- ・活動参加にあたりお手伝いが必要な方は事前にご相談ください。

スケジュール

説明会 ※参加無料（事前申込不要）

1. 5月31日（金）19:00～20:00

山口情報芸術センター [YCAM] ホワイエ

2. 6月9日（日）11:00～16:00

山口市中心商店街 どうもん広場（山口クラフトマルシェ特別ブースにて開催）

プログラム内容を紹介する説明会です。1と2は同内容ですので、ご都合に合わせてご参加ください。

メンバーオリエンテーション

6月23日（日）14:00～17:00

山口市中心商店街（会場の詳細は応募いただいた方にお知らせします）

選考に通過したプログラムの参加者向けのオリエンテーションです。

※以降の取り組みについては、参加者向けに別途お知らせします。

主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団

後援：山口市教育委員会

技術協力：YCAM InterLab

企画制作：やまぐちアートコミュニケータープログラム2024実行委員会（山口情報芸術センター [YCAM] + Twelve Inc.）

第3期 山口市中心市街地活性化基本計画 アートでつなぐまちの活性化事業

関連イベント

技術の特別講座「アルスタディ」

6月～9月に全5回開催

参加無料（要申込み、申込み多数の場合は抽選）

映像編集やデザインなど表現にまつわる基礎的な技術を習得できる公開講座。

■ 申込方法

ウェブサイトからお申し込みください。

ウェブサイト：

www.ycam.jp

申込期限

6月10日（月）